

21 フィリピン

科学技術教育事業



本事業により設置された科学技術教育器材

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	3,055百万円 / 3,055百万円
借 款 契 約 調 印	1993年8月
借 款 契 約 条 件	金利3.0%、返済30年（据置10年）
貸付完了	2000年9月

[事 業 概 要]

経済発展を支える質の高い科学技術者を育成するために大学院、大学、高校レベルでの科学技術教育の拡充を図るもの。

[評 価 結 果]

本事業は、世界銀行との協調融資による支援であり、フィリピンの主要大学19校及び公立高校110校に対し、研究・教育用実験器材の提供が実施された。また大学・高校教員6,181人を対象に奨学金が支給され、国内外の教育・研究機関で学習・研究の機会が与えられた。

本事業の工学教育プロジェクトにおいては、学生数が目標値に対して学部レベルでは112%、大学院レベルでは193%に伸びるなどの実績が得られた。また受益者を対象に行ったケーススタディにおいても、本事業の結果、国内で大学教員が研究活動を続けられるようになり頭脳流出の防止に貢献できた、産業界に対して質の高い学生を大学が送りだすことができるようになったなどの事例が挙げられている。

今回調査した対象校では、機器の維持管理が適正に行われている。維持管理予算は各校ともの必要な措置が取られているが、財源確保のため一層の自助努力が求められる。